

この号の内容 >>>

播州織博覧会（播博）
新聞エコバッグ講習会
文化祭ファッションショー
浴衣の着付け（2年生）
古民家アトリエ
7/28 進路の話



ダンスチーム
1年生の加入を待っています！ 次は…
ミライエでのみらフェスやハーバーランドでの総合文化祭・オリナスホールでの産業フェスタ・・・

令和5年7月10日（月）発行

生活情報科通信 03

文化祭播州織ファッションショー



- ・照明や映像、幕の上げ下げなど、「上げていいよ」の合図を出している2年生、大変でしんどいはずなのに笑顔で話しかけてくれたり、度重なる変更にも文句一つ言わずやってくれて、とても感動しました。たくさんの人の協力のおかげでファッションショーがよいものになったと思いました。
- ・あきらめないで取り組むこと、ポジティブに取り組むことが大切である。
- ・自分のことだけでなく、周りの意見も考えてみんなが納得いくものを作り上げることの難しさを知ることができました。
- ・デザインの幅を、作品を製作したり、他の子のを見ていく中で広げられたこと。
- ・みんなが自分の意見をもってアドバイスを出し合ってより良いものにしていくこと

・この数か月間、ファッションショーを成功させるために、みんなでも色々なことを話し合ったり、試行錯誤しているうちに、今まで知らなかったみんなの一面を見つけることができました。

・本番まで時間があると思っけていても、思っているより時間がなくて、あっという間に本番の日が来ていました。当日も直前まではハプニングがあったりして、成功するのか不安でしたが、今まで大変だったことも忘れるくらい一番楽しいファッションショーになったし、一生の思い出となる一日になりました。終わってからも、たくさんの人に、「よかったよ」などと言葉をいただき、頑張ってきたよかったなと思えました。

・最後の1か月を切ってから、みんな余裕がなくなってきて、ピリピリすることもあったけど、そんな中でも引っ張ってくれたり、支えてくれる子がいたので頑張ろうと思えました。完成が近づくにつれて、服作りの楽しさや多忙であることの幸福感がありました。高校生活でこんなに協力して全力で取り組めた思い出があることは、本当に幸せだと思えました。

<友達から学んだこと…>

- ・クラス一人一人の話をしっかり聞いてくれて、判断力があり、リーダーとして引っ張ってってくれた。
- ・みんなが自分のことで精一杯な時でも周りを見て行動し視野の広さで大切だなと感じた。
- ・しんどくて思い詰めている時に、笑わせてくれて、その人がいるからみんなが楽しく頑張れるのだと思った。
- ・自分の衣装づくりが終わってなくて忙しくても、手際よく手伝ってくれた。
- ・一番一生懸命にクラスのために動いてくれて、的確にしっかり指示をしてくれた。
- ・一歩下がって考えることができ、全体を見て動いていることがすごいと思えました。





播州織博覧会

>>> 6月4日 (日)

カレーパンとたこ焼きパンの販売のお手伝いをしました。大盛況でした！



・イベント開始前から多くの方が丸山邸に来てくださいました。午前中で7割方の商品が売り切れてしまうほど大盛況でした。販売していると、「自分たちで作ったの?」「どうやって作ったの?」と播州織作品に興味を持っていただけ、「とても美味しかった!」「買ってよかった!」と買ってくださる方の想いを直接感じることができとても嬉しい気持ちになりました。作品を製作するモチベーションも高まりました。

・たくさんの方がワークショップに参加してくださってとても嬉しかったです。「見てー!」「楽しかった〜!」と笑顔で帰られる姿がとても印象的でした。

・今回初めて1年生と一緒に活動したのですが、1年生はお客さんへの対応がとても良く、一緒に製作している子どもたちもとても楽しそうだったのを見て、とても学ぶことが多かったです。先輩だから後輩へ指示するだけでなく、お互い高め合えるような関係を築いていけるよう、縦の交流を大切にしていきたいです。

古民家アトリエ >>> 7月8日 (土)

レジンでアクセサリ作り ♡♡♡



まるちゃん
カフェ

進路について >>> 7月28日 (金)

54 回生 (普通科) 竹内由里子: あんこ職人 (あんこや・ペ)

63 回生 松原 (荻野) 彩菜: 中学校教諭
足立 (田中) 千絵: 小学校教諭

67 回生 清水智香子: ハンドクラフトショップ
笹倉華乃: 美容師

68 回生 村上菜月: 看護師
瀬戸美月: 市役所職員

浴衣の着付け >>> 7月6日 (木)

卒業生でもある藤原さんと内橋さんに指導していただきました。

